

歯と骨の分子疾患科学の国際教育研究拠点

ーデント・メドミクス of インテリジェンスハブー

アドバンスト・I・スーパースチューデント(AISS大学院生)

第2期生 公募(09年04月-10年03月)2月20日(金)締切

説明会: 2009年2月16日月曜日 15時

場所: 難治疾患研究所 2階第2ゼミ室

ホームページ: <http://www.tmd.ac.jp/mri/coet/GCOE/gcoetop.html>

資格: 本学大学院生(博士後期課程)で、歯と骨のG-COE研究に参加する学生

教育方針: ・G-COE総合プレゼンテーションに参加・拠点内競合的研究費申請添削・研究アドバイザーグループ面接

・特任PIシャペロン教員による教育 ・海外研究者による教育、AISSフォーラム

経済的支援: AISS学生 成績により約5万円-16万円/月 予定(博士後期課程のみ)、海外研究発表支援 (博士後期課程のみ)、QAISS (Qualified Super Student)学生(フルタイム義務免除、教育項目あり、経済的支援はない)

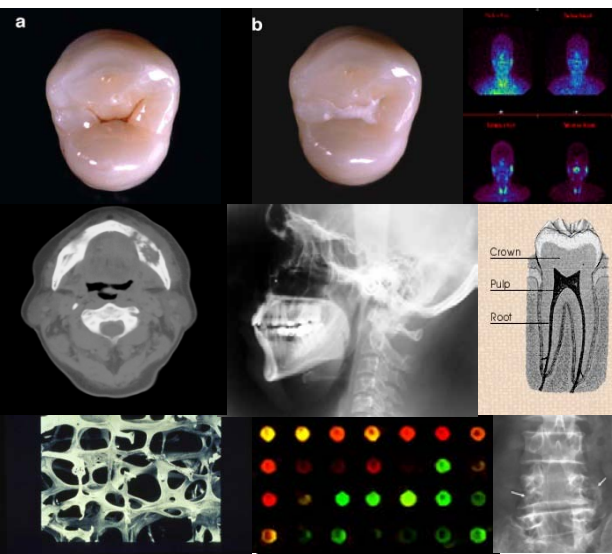
試験: 英語によるプレゼンテーションと面接試験

募集人数: AISS学生 若干名、QAISS学生 若干名

提出期限: 2009年 2月20日(金)

試験日: 3月2日または5日予定

(2009年度前期分)



1. 提出書類

- (1) 履歴書(書式は指定のフォーム(HPよりダウンロードをしてください)をお使い下さい、要写真) 高校以降
- (2) 大学の成績証明
- (3) 論文リスト
- (4) 口頭発表リスト(学会名、年を明記)
- (5) ポスター発表リスト(学会名、年を明記)
- (6) (3)の主論文1編の別刷り1部と梗概(200字以内)
または論文の無い場合には(4)(5)の発表した主な研究1編の抄録のコピー1部と梗概(200字以内)
- (7) 今後の大学院での研究の題目(和文、英文両方)
- (8) 今後の大学院での研究計画
(背景、目的、方法、特色を含めて日本語800字以内もしくは英語1200words以内)
- (9) 研究の概要(英文200words以内か日本語200字以内)
*上記(8)を日本語で作成の場合は英語で、英語で作成の場合は日本語で提出
- (10) 研究内容の図示(A4一枚以内)
- (11) 推薦文(COE事業推進担当者の下で研究することを示すもの、400字以内)
- (12) TOEFLの点数(または受験票など受験予定を示す書類)

2. 提出先

- (1) 野田教授提出分(難治疾患研究所分子薬理学 野田政樹 03-5280-8067)
 - ・正本2部、コピー2部 計4部
 - ・3分間の研究計画のPresentation(PowerPoint形式 5枚以内(CD-R/RW) *提出後の差し替えは受け付けておりませんのでご注意ください)
- (2) 研究協力課提出分(白塚)
 - ・コピー23部

履歴書には右上に所属の講座名とAISSまたはQAISSの

希望別を必ず記載して下さい

提出書類は上記の(1)~(12)の順番で並べ、ミニダブルクリップで一部ずつとめて下さい

3. 連絡先 総務部研究協力課 GCOE支援室 白塚(内線4836)

G-COE事業推進担当者(野田、田上、高柳、森田、小村、春日井、須田、和泉、柳下、山口、森山、四宮、宮坂、宗田、秋吉、稲澤、三木、石野、渋谷、小川、萩原、花田)

2008年拠点論文 Cell, Science, JBC

2007年拠点論文 PNAS, Molecular Cell

2006年拠点論文 Nature Medicine, Oncogene, JCI
PNAS, JBC, Dev Cell, JEM, Nature Methods

2005年拠点論文 Nature, JEM, Nature Cell Biology